

# 超低温自動保管庫

## つばき ラボストックカ<sup>®</sup> 150Me (LN<sub>2</sub>タイプ)



### つばき ライフサイエンス支援機器

つばきラボストックカシリーズに-150°C超低温自動保管庫がラインナップされました。液体窒素による気相冷却で、生体試料を長期安全に保管することができます。また、ピッキングも-150°C環境で行い生体試料への曝露はありません。

### 省エネルギー

1

液体窒素の消費量削減

2

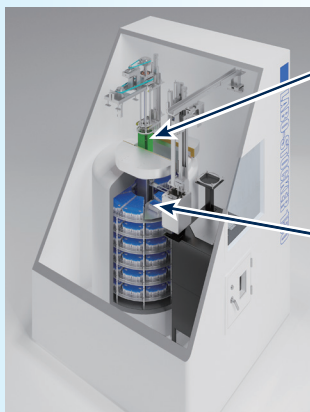
容器内温度性能の向上

3

保管エリア内温度の安定化

# つばき ラボストック® 150Me 機器構成と特長

## 機器構成



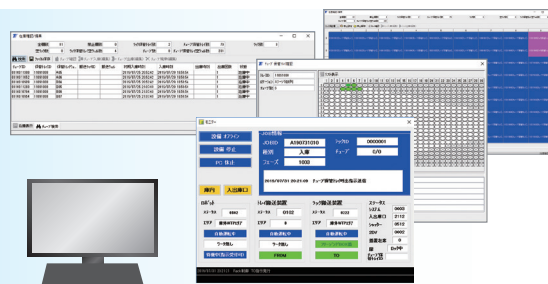
### 搬送エリア

ラボストックで培ったチューブ把持機能、ラック移載機能により、検体を正確に素早く、確実にピッキング、移載動作を行います。

### 保管エリア

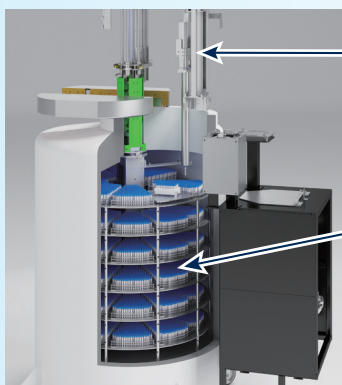
-150°C内での検体保管とピッキングを行い曝露を零にすることにより検体の品質を維持します。

## 制御



つばきラボストックと同様の運用管理が可能です。予約機能、入在庫履歴管理等、すでに研究所内で利用頂いている実績のあるソフトウェアで構成されています。

## 内部構成

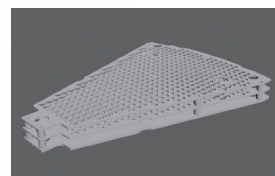


### -150°C検体ピッキング装置

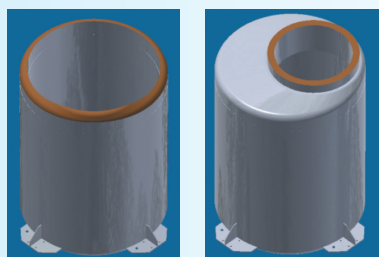
保管対象に合わせて、チューブサイズは変更可能です。96ウエルミニチューブからクライオチューブまで、ピッキング可能です。

### -150°C検体保管

液体窒素気相保管により、停電時または液体窒素の供給が滞っても冷却を維持します。



高収納保管チューブトレイ



従来容器開口

今回容器開口

容器開口比較

### 容器内の温度性能向上

容器の開口を小さくし、容器内温度性能の10°C程度向上と分布が均一化しました。

### 省エネルギー

液体窒素の消費量を58%削減(当社従来比)。

# つばき ラボストック® 150Me 主仕様

- 機 械 サ イ ズ : 幅1.5m × 奥行き1.8m × 高さ2.6m
- 保 管 容 量 : 20,064本(96ウエル 1.3mℓ スクリューキャップチューブ)
- 保 管 温 度 : -150°C 保管エリア及びピッキングエリア
- 搬送エリア湿度 : ドライエアーによる低露点
- 冷 却 方 式 : 液体窒素式(気相保管)
- 搬 入 仕 様 : エレベータや通路幅1,100mm
- 電 源 仕 様 : 200V三相電源
- デ ー タ 管 理 : 2Dコードの読取りによるサンプル個別管理  
自動入在庫指示と履歴  
温度管理モニターと温度トレンド管理  
在庫管理機能

## 株式会社 椿本チエイン

マテハン事業部 営業統括 ライフサイエンス営業課

東京支社 〒108-0075 東京都港区港南 2-16-2 (太陽生命品川ビル 17 階)  
TEL (03) 6703-8402

つばきホームページアドレス  
<https://www.tsubakimoto.jp>